

【小学校等】

平成29年4月7日

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	越谷市立 大沢北小学校 校舎	越谷市 大林580	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.34$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ として診断
2	越谷市立 大袋北小学校 校舎	越谷市 袋山515	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ として診断
3	越谷市立 北越谷小学校 校舎	越谷市 北越谷3-10-38	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.07$ $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ として診断
4	越谷市立 大袋東小学校 校舎	越谷市 袋山1750	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.02$ $C_T \cdot S_D=0.39$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ として診断
5	越谷市立 弥栄小学校 校舎	越谷市 北川崎725	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.02$ $C_{TU} \cdot S_D=0.38$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ として診断
6	越谷市立 宮本小学校 校舎	越谷市 宮本町5-85	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.00$ $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ として診断
7	越谷市立 鷺後小学校 校舎	越谷市 東大沢2-1-1	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	—	—	耐震改修済 $I_{s0}=0.7$ として診断
8	越谷市立 明正小学校 校舎	越谷市 川柳町1-401	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.07$ $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ として診断
9	越谷市立 千間台小学校 校舎	越谷市 千間台西5-4	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.04$ $C_{TU} \cdot S_D=0.41$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ として診断
10	越谷市立 桜井南小学校 校舎	越谷市 下間久里226	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.56$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ として診断
11	越谷市立 南中学校 校舎	越谷市 川柳町1-198	中学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.00$ $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ として診断

【小学校等】

平成29年4月7日

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
12	越谷市立 富士中学校 校舎	越谷市 新越谷1-85	中学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に 定める「第3次診断法」(1990年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.09$ $C_T \cdot S_D=0.30$	—	—	耐震改修済 $I_{s0}=0.7$ とし て診断
13	越谷市立 北陽中学校 校舎	越谷市 大松450	中学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に 定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.04$ $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	—	—	耐震改修済 $I_{s0}=0.7$ とし て診断
14	越谷市立 栄進中学校 校舎	越谷市 大沢659-1	中学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に 定める「第3次診断法」(1990年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.01$ $C_T \cdot S_D=0.30$	—	—	耐震改修済 $I_{s0}=0.7$ とし て診断
15	越谷市立 光陽中学校 校舎	越谷市 川柳町1-498	中学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に 定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.02$ $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ とし て診断
16	越谷市立 平方中学校 校舎	越谷市 平方2115	中学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に 定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.34$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ とし て診断
17	越谷市立 武蔵野中学校 校舎	越谷市 大間野町4-357	中学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に 定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.00$ $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ とし て診断
18	越谷市立 大袋中学校 校舎	越谷市 大竹236	中学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に 定める「第2次診断法」(1990年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.07$ $C_T \cdot S_D=0.31$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ とし て診断
19	越谷市立 新栄中学校 校舎	越谷市 大吉435	中学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に 定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ とし て診断
20	越谷市立 西方小学校 校舎	越谷市 西方2-12-1	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に 定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.00$ $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ とし て診断
21	越谷市立 蒲生南小学校 校舎	越谷市 南町1-8-1	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に 定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.00$ $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ とし て診断
22	越谷市立 南越谷小学校 校舎	越谷市 南越谷4-21-1	小学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋 コンクリート造建築物の耐震診断基準」に 定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.7$ とし て診断

【小学校等】

平成29年4月7日

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考	
						内容	実施時期		
23	埼玉県立 越谷特別支援学校	管理棟	越谷市 船渡500	支援学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$C_T \cdot S_D = 1.31$	—	—	$I_{SO} = 0.75$ として診断
		渡り廊下棟	越谷市 船渡500	支援学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_S / I_{SO} = 4.18$ $C_T \cdot S_D = 0.98$	—	—	$I_{SO} = 0.75$ として診断
		中学部棟	越谷市 船渡500	支援学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	(改修後) $I_S / I_{SO} = 1.78$ $C_T \cdot S_D = 1.07$	—	—	改修工事済 $I_{SO} = 0.75$ として診断
		寄宿舎棟	越谷市 船渡500	支援学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_S / I_{SO} = 2.06$ $C_T \cdot S_D = 0.94$	—	—	$I_{SO} = 0.75$ として診断
		技術訓練棟	越谷市 船渡500	支援学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_S / I_{SO} = 1.29$ $C_T \cdot S_D = 1.16$	—	—	$I_{SO} = 0.75$ として診断
		給食棟	越谷市 船渡500	支援学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_S / I_{SO} = 1.68$ $C_T \cdot S_D = 1.02$	—	—	$I_{SO} = 0.75$ として診断
		小学部高学年棟	越谷市 船渡500	支援学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_S / I_{SO} = 1.06$ $C_T \cdot S_D = 0.38$	—	—	$I_{SO} = 0.75$ として診断
		小学部低学年棟	越谷市 船渡500	支援学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_S / I_{SO} = 1.86$ $C_T \cdot S_D = 0.68$	—	—	$I_{SO} = 0.75$ として診断
		体育館(鉄筋コンクリート造部分)	越谷市 船渡500	支援学校	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	(改修後) $I_S / I_{SO} = 1.48$ $C_{TU} \cdot S_D = 1.12$	—	—	改修工事済 $I_{SO} = 0.75$ として診断
		体育館(鉄骨造部分)	越谷市 船渡500	支援学校	屋内運動場等の耐震性能診断基準(平成18年版)	(改修後) $I_S = 0.94$ $q = 1.70$	—	—	改修工事済

【病院、診療所】

平成29年4月7日

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	越谷市立病院	越谷市 東越谷10-47-1	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(鉄骨が充腹材の場合)(1997年版)	(改修後) $I_s/I_{s0}=1.10$ $C_T \cdot S_D=0.73$	—	—	改修工事済 $I_{s0}=0.75$ として診断

【百貨店、物品販売業を営む店舗等】

平成29年4月7日

No.	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
							内容	実施時期	
1	コミュニティプラザ	ショッピング棟	越谷市 南越谷1-2876-1	物販店舗	(財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(鉄骨が充腹材の場合) (2009年版)	$I_S/I_{S0}=1.41$ $C_{TU} \cdot S_D=0.72$	—	—	一部鉄筋コンクリート造
		コミュニティ棟	越谷市 南越谷1-2876-1	劇場	(財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(鉄骨が非充腹材の場合) (2009年版)	$I_S/I_{S0}=1.18$ $C_{TU} \cdot S_D=0.60$	—	—	一部鉄筋コンクリート造

【庁舎】

平成29年4月7日

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	越谷市役所本庁舎	越谷市 越ヶ谷4-2-1	庁舎	(財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=0.12$ $C_T \cdot S_D=0.08$	—	—	建替え予定 $I_{s0}=0.9$ として診断